

4月4日(月)受渡分 各社提出データ

(単位: GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
① 売入札量 (※1) = a-b-c	0.9	0.9	0.0	8.0	19.7	0.0	8.8	28.1	14.5	45.1
売入札総量 a	5.3	30.4	28.4	51.7	19.7	34.9	82.3	28.2	23.6	101.6
GB高値買い入札量 b	3.0	13.5	24.0	33.9	0.0	14.4	72.0	0.0	1.3	40.4
間接オークション等売入札量 (※2) c	1.5	16.0	4.4	9.8	0.0	20.5	1.6	0.1	7.9	16.0
② 実質買い約定量 (GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	1.3	25.0	0.8	14.4	23.4	1.3	20.7	0.6	0.1	0.7
買い約定量 a	5.3	52.6	29.2	50.1	23.4	26.4	124.1	25.5	14.0	48.1
GB買い約定量 b	3.0	14.4	24.0	33.9	0.0	14.4	80.7	0.9	1.3	43.8
間接オークション買い約定量 c	1.0	13.1	4.4	1.8	0.0	10.7	22.7	24.0	12.6	3.6
③ 供給力 (設備容量から出力停止等を控除もの)	121.3	226.6	723.1	342.3	825.0	114.9	369.7	206.1	106.9	298.0
出力停止等	79.4	229.3	28.6	0.0	734.5	75.6	296.8	123.0	30.2	139.6
④ 自社小売需要等 = a+b+c	72.1	216.1	643.3	319.7	784.7	97.4	325.9	146.1	72.4	226.8
需要見込み(自社小売分) a	65.4	187.6	519.9	295.7	0.0	84.0	278.4	128.0	62.9	193.7
需要見込み(他社卸分) b	6.5	28.5	97.8	24.0	784.7	13.4	47.1	9.7	9.2	24.8
需要 (揚水動力等) c	0.1	0.0	25.6	0.0	0.0	0.0	0.4	8.4	0.3	8.4
⑤ 出力制約	48.4	16.1	76.4	11.6	20.6	18.7	32.2	31.2	19.5	24.0
⑥ 予備力	0.0	-6.5	3.4	3.0	0.0	0.0	2.8	1.3	0.6	2.0
⑦ 入札可能量 (供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	0.9	0.9	0.0	8.0	19.7	-1.1	8.8	27.4	14.4	45.2
⑧ 入札可能量と売入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-1.1	0.0	-0.7	-0.1	0.1
需要見込み (自社小売分 スポット時点) A	65.39	187.64	519.94	295.71	-(対象外)	83.99	278.37	128.02	62.90	193.65
需要見込み (自社小売分 前日17時時点) B	65.38	188.40	532.42	295.77	-(対象外)	84.30	279.87	128.85	62.92	193.80
需要見込み (自社小売分 GC時点) C	63.98	188.40	530.06	290.09	-(対象外)	82.61	279.87	128.27	62.92	192.95
需要実績 (自社小売分 速報値) D	65.00	193.13	545.61	287.34	-(対象外)	81.50	272.38	128.77	65.16	192.35
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	0.6%	-2.8%	-4.7%	2.9%	-(対象外)	3.1%	2.2%	-0.6%	-3.5%	0.7%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	-1.6%	-2.4%	-2.9%	1.0%	-(対象外)	1.4%	2.8%	-0.4%	-3.4%	0.3%

※1 売入札量: 既存契約等の特定の売先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売入札量: 間接オークション売入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率: 需要見込みおよび需要実績の毎日の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成

4月5日(火)受渡分 各社提出データ

(単位: GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1) = a-b-c	0.8	2.9	3.0	10.9	67.4	0.9	22.7	26.4	8.5	36.3
売り入札総量 a	5.5	31.2	28.4	53.3	67.4	34.1	80.6	26.5	17.7	92.7
GB高値買い入札量 b	3.2	11.8	21.0	32.6	0.0	13.5	56.3	0.0	1.4	40.4
間接オークション等売り入札量(※2) c	1.5	16.5	4.4	9.8	0.0	19.7	1.6	0.0	7.9	16.0
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	5.1	28.2	0.8	24.2	19.7	1.5	29.3	0.4	1.5	0.1
買い約定量 a	9.3	56.1	26.3	59.5	19.7	25.2	131.0	24.0	13.6	46.2
GB買い約定量 b	3.2	14.3	21.0	33.5	0.0	13.6	79.0	1.8	1.4	42.5
間接オークション買い約定量 c	1.0	13.7	4.4	1.8	0.0	10.1	22.7	21.8	10.7	3.6
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	121.1	223.4	728.1	338.1	838.3	113.9	378.3	209.4	107.3	286.8
出力停止等	79.2	234.9	33.6	0.0	721.7	75.5	295.4	120.8	26.5	140.8
④自社小売需要等 = a+b+c	72.4	213.7	626.0	312.8	733.7	95.0	320.5	149.5	76.2	225.7
需要見込み(自社小売分) a	65.2	185.2	496.4	289.5	0.0	81.6	272.5	132.4	64.7	193.5
需要見込み(他社卸分) b	6.4	28.5	101.6	23.3	733.7	13.2	47.7	9.2	9.1	25.3
需要(揚水動力等) c	0.8	0.0	28.0	0.0	0.0	0.2	0.4	7.9	2.4	6.9
⑤出力制約	47.8	15.9	96.0	11.6	37.2	17.9	32.3	32.9	22.6	22.9
⑥予備力	0.0	-9.2	3.1	2.9	0.0	0.0	2.7	1.3	0.6	1.9
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	0.8	2.9	3.0	10.8	67.4	0.9	22.8	25.7	7.8	36.3
⑧入札可能量と売り入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.7	-0.6	0.1
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	65.21	185.21	496.42	289.50	-(対象外)	81.59	272.50	132.42	64.71	193.45
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	65.21	185.12	512.65	290.05	-(対象外)	81.59	272.49	131.22	64.71	192.75
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	63.76	185.92	502.61	293.11	-(対象外)	82.26	272.52	131.52	65.02	193.60
需要実績(自社小売分 速報値) D	62.70	187.55	496.67	296.15	-(対象外)	83.20	275.96	132.48	65.30	194.87
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	4.0%	-1.2%	-0.1%	-2.2%	-(対象外)	-1.9%	-1.3%	0.0%	-0.9%	-0.7%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	1.7%	-0.9%	1.2%	-1.0%	-(対象外)	-1.1%	-1.2%	-0.7%	-0.4%	-0.7%

※1 売り入札量: 既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売り入札量: 間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率: 需要見込みおよび需要実績の毎日の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成